

①防災シテーションから出発



②川辺に降りて丸森大橋を望む



③土手に上り振り返ると
水防センターが見える



④丸森橋遠望、
後方は丸森湯殿山



⑤土手から役場方面を望む



⑥階段により鳥屋館へ
(自転車路有)



⑦鳥屋館跡地



⑧鳥屋館跡のベンチと遊歩道



⑨鳥屋館跡西の空堀



⑩オカメザサの自生する
鳥屋嶺神社北遊歩道



⑪直進し下ると丸森中学校方面



⑫左に曲がると鳥屋嶺神社境内



⑬鳥屋嶺神社



⑭鳥屋嶺神社入口



⑭武家屋敷跡
(電話番号二番の表示有)



⑮安下処
(新住職の臨時の宿)の表示



⑰除屋敷通り



⑱旧役場、南部復興事務所の通りに合流



⑲石垣の風情を残す駐車場



⑳鳥屋から町場へ向かう道路
小高い森は神明社



㉑馬つなぎ石



㉒丸森町観光案内所
やまゆり館



㉓町場（本町地区）



㉔「水没廿六員当彼岸」の石碑（西円寺）
国土地理院 自然災害伝承碑 登録



②⑤見晴台の様子



②⑥百々石公園から丸森町を望む



②⑦百々石公園から丸森町を望む



②⑧竹灯り回廊 (12月のイベント)



⑨水害の碑
「あの日を忘れない」 国土地理院 自然災害伝承碑 登録



水害之碑

「あの日を忘れない」

碑文

令和元年東日本台風は、二〇一九年十月十三日に掛け、過去最強クラスに達し、記録的な大雨が宮城県丸森町を襲い、甚大な被害を及ぼしました。人的被害は、水害による犠牲者が五名、土砂災害による犠牲者が五名、土砂災害による犠牲者が五名であり、十名の尊い命が失われました。なお、現在も一名の方が行方不明となっております。

自然災害の発生に備え、安全で安心に避難先を確保して、避難所兼集合所の建設に世界最大の奉仕団体であるライオンスクラブ国際財団が、お手伝いをして頂きました。

建立に携わったライオンスクラブ関係者

- ・ライオンスクラブ国際財団国際理事
三二一〇地区元カハナリ 安澤 旺一
- ・ライオンスクラブ国際財団宮城県支部
三二一〇地区元カハナリ 菅野 文吉
- ・三二一〇地区元カハナリ 丸山 正芳
- ・ライオンスクラブ国際財団宮城県支部
三二一〇地区元カハナリ 加藤 俊治
- ・ライオンスクラブ国際財団宮城県支部
三二一〇地区元カハナリ 永宮 淳大
- ・三二一〇地区元カハナリ 木川 田明弘
- ・三二一〇地区元カハナリ 岸 秀年
- ・三二一〇地区元カハナリ 谷 綱憲行
- ・三二一〇地区元カハナリ 久保 伸一
- ・三二一〇地区元カハナリ 八木 隆之
- ・三二一〇地区元カハナリ 小野 一宏
- ・三二一〇地区元カハナリ 合村 隆剛
- ・三二一〇地区元カハナリ 渡辺 卓夫
- ・三二一〇地区元カハナリ 船山 俊一
- ・三二一〇地区元カハナリ 八島 克之
- ・三二一〇地区元カハナリ 小野 一宏
- ・三二一〇地区元カハナリ 合村 隆剛
- ・三二一〇地区元カハナリ 渡辺 卓夫
- ・三二一〇地区元カハナリ 船山 俊一
- ・三二一〇地区元カハナリ 八島 克之
- ・三二一〇地区元カハナリ 小野 一宏
- ・三二一〇地区元カハナリ 合村 隆剛
- ・三二一〇地区元カハナリ 渡辺 卓夫

建築主 ライオンスクラブ国際財団
令和四年一月建立